



## 2024年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年10月13日

上場会社名 株式会社メディカルネット 上場取引所 東  
 コード番号 3645 URL <https://www.medical-net.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役会長CEO (氏名) 平川 大  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部ゼネラルマネージャー (氏名) 三宅 大祐 TEL (03) 5790-5261  
 四半期報告書提出予定日 2023年10月13日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年5月期第1四半期の連結業績（2023年6月1日～2023年8月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年5月期第1四半期	1,099	13.2	22	△73.1	44	△53.3	21	△56.6
2023年5月期第1四半期	971	20.9	85	△14.8	95	△2.8	50	△65.9

(注1) 包括利益2024年5月期第1四半期 26百万円 (△55.8%) 2023年5月期第1四半期 59百万円 (△59.5%)

(注2) 2023年5月期第3四半期連結累計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2023年5月期第1四半期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年5月期第1四半期	2.41	—
2023年5月期第1四半期	5.70	—

### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円		%	
2024年5月期第1四半期	3,375		1,930		56.8	
2023年5月期	3,467		1,929		55.3	

(参考) 自己資本 2024年5月期第1四半期 1,917百万円 2023年5月期 1,917百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年5月期	—	0.00	—	2.50	2.50
2024年5月期	—	—	—	—	—
2024年5月期（予想）	—	0.00	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2024年5月期の連結業績予想（2023年6月1日～2024年5月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	2,448	22.6	125	△35.1	114	△48.0	62	△52.4	6.88
通期	5,000	11.1	380	0.3	360	△16.7	214	84.6	23.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年5月期1Q	10,773,000株	2023年5月期	10,773,000株
② 期末自己株式数	2024年5月期1Q	1,727,730株	2023年5月期	1,727,730株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年5月期1Q	9,045,270株	2023年5月期1Q	8,815,870株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社グループは、「インターネットを活用し 健康と生活の質を向上させることにより 笑顔を増やします。」をミッションとして掲げております。このミッションの下、歯科医療プラットフォームビジネスを軸に、口腔周りから全身の健康を導き、笑顔溢れる世界を創るヘルステック企業として、事業を展開しております。この目標を達成するために、インターネットを活用したサービスの提供にとどまらず、歯科器材・医薬品の卸、医薬品の開発・製造やタイにおける歯科医院の運営をしております。こうしたなか、当社グループは、既存事業のさらなる効率化を進めるとともに歯科業界でのメディカルネット経済圏を構築し、歯科医療業界のデジタル化の中核を担うプラットフォームの確立を進めております。さらに、口腔周りから始まる健康寿命増進プラットフォームビジネスという新たなサービスの構築に取り組み、事業を拡大したことにより売上高は前年同四半期比で増加いたしました。一方で、事業拡大のための人材採用を強化したことにより人件費が増加し、営業利益は前年同四半期比で減少いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,099,704千円（前年同四半期比13.2%増）、営業利益は22,866千円（前年同四半期比73.1%減）、経常利益は44,807千円（前年同四半期比53.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は21,804千円（前年同四半期比56.6%減）となりました。

なお、前第3四半期連結累計期間において、2022年3月31日に行われたNU-DENT Co., Ltd. 及びD. D. DENT Co., Ltd. との企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っております。この暫定的な会計処理の確定に伴い、前第1四半期連結累計期間の数値については、遡及適用後の数値で比較分析を行っております。

セグメントの業績は以下のとおりであります。

#### ① メディア・プラットフォーム事業

メディア・プラットフォーム事業は、「口腔周りから健康な社会の実現」のため、価値ある情報の提供を目的に、当社グループが運営するポータルサイトを通して生活者に有益な歯科情報や美容情報、ヘルスケア情報をお届けしております。こうしたなか、Googleのアルゴリズムの変動への対応が進んだことや、歯科自由診療への需要が高まったことで、歯科クリニックの広告出稿意欲が高まり、売上高は前年同四半期比で増加いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は253,780千円（前年同四半期比2.9%増）、セグメント利益は133,415千円（前年同四半期比11.6%減）となりました。

#### ② 医療機関経営支援事業

医療機関経営支援事業においては、SEMサービス及びHP制作・メンテナンスサービス、歯科医院運営、歯科商社事業、医薬品・医薬部外品の製造・販売、歯科医院の事務代行・開業支援・経営支援、不動産販売等を行っております。

##### 1. SEMサービス

クライアントのHPへの訪問数を増やすために、SEOサービス及びリスティング広告の運用代行サービスを行っております。

SEOサービスにおいては、アクセス増加と順位対策を同時に行える新サービスの提供を開始し、継続的な収益の獲得に努め、また、リスティング広告においては、多様化・細分化するユーザーニーズに応えるべく、従来のYahoo!、Googleのリスティング広告、LINEに加え、TikTok広告などの運用代行を開始するなどサービスの拡充に努めた結果、売上高は前年同四半期比で増加いたしました。

##### 2. HP制作・メンテナンスサービス

主に「からだ」・「健康」・「美」に関連する事業者（歯科医院、エステサロン等）をクライアントとしてHP制作・メンテナンスサービスを提供しております。近年、SNSの利用者が増え、専門知識がなくとも手軽に情報を発信できるようになった背景もある中で、受注制作案件を確実に積み上げ、売上高は前年同四半期比で増加いたしました。

##### 3. 歯科医院運営

タイ・バンコクの連結子会社及び連結子会社（孫会社）において歯科医院を3院運営しております。前連結会計年度に連結子会社（孫会社）化したFukumori Dental Clinic Co., Ltd. を中心に人材育成、組織改革を行いました。その結果、3院ともバンコクの頼れるインターナショナルクリニックへの成長を遂げ、売上高は前年同四半期比で増加いたしました。

##### 4. 歯科商社事業

国内の連結子会社と連結子会社（孫会社）の2社、及びタイ・バンコクの連結子会社（孫会社）2社において、

歯科商社事業を行っております。

特に、東京と大阪の2拠点体制を取っている国内において、大阪での事業が好調に推移したことにより、売上高は前年同四半期比で増加いたしました。

#### 5. 医薬品・医薬部外品の製造・販売

連結子会社(孫会社)において、医薬品・医薬部外品の製造・販売を行っております。主力製品の販売強化により、売上高は前年同四半期比で増加いたしました。

#### 6. 歯科医院の事務代行・開業支援・経営支援・不動産販売

歯科医院の開業から経営支援までのワンストップサービスを提供しております。歯科医院の開業支援、経営支援サービスの営業活動を強化するために、積極的に人材を採用しております。また、不動産事業の本格稼働により、売上高は前年同四半期比で増加いたしました。

この結果、当連結会計年度の売上高は825,155千円(前年同四半期比20.1%増)、セグメント利益は18,782千円(前年同四半期比37.9%減)となりました。

### ③ 医療BtoB事業

医療BtoB事業においては、歯科医療従事者のための総合情報サイト「Dentwave.com」での広告ソリューションの提供を中心とし、リサーチ、コンベンションの運営受託等、様々なサービスを行っております。

歯科関連企業の広告出稿動向は、従来、学会や展示会等リアルな場での活用が主でしたが、コロナ禍においてWEB広告の需要が高まり、普及いたしました。現在は学会や展示会の機会も復活し、広告手法の選択肢が増えたことにより、歯科関連企業のWEB広告への投資比率が低下し、売上高は前年同四半期比で減少いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は19,862千円(前年同四半期比46.5%減)、セグメント損失は11,401千円(前年同四半期は12,149千円のセグメント利益)となりました。

### ④ その他

管理業務受託事業等においては、経理、人事総務等の管理業務を受託し、サービスを提供しております。

当第1四半期連結累計期間の売上高は906千円(前年同四半期比増減なし)、セグメント利益は906千円(前年同四半期比増減なし)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、3,375,680千円となり、前連結会計年度末に比べ91,679千円(前連結会計年度末比2.6%減)の減少となりました。主な増減要因は以下のとおりであります。

資産合計は、前連結会計年度末に比べ91,679千円減(前連結会計年度末比2.6%減)の3,375,680千円となりました。これは主に、商品が16,463千円増加したものの、現金及び預金が64,958千円、受取手形及び売掛金が89,092千円減少したためであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ93,137千円減(前連結会計年度末比6.1%減)の1,445,202千円となりました。これは主に、短期借入金が50,484千円増加いたしました。買掛金が14,846千円、未払金が31,181千円、未払費用が40,172千円、未払法人税等が67,052千円減少したためであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,458千円増(前連結会計年度末比0.1%増)の1,930,478千円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益21,804千円の計上と、剰余金配当22,613千円を行ったためであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年5月期の通期の連結業績予想につきましては、2023年7月18日公表の連結業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,518,550	1,453,591
受取手形及び売掛金	693,749	604,657
商品	123,968	140,431
前渡金	57,666	54,527
その他	84,900	136,846
貸倒引当金	△19,260	△18,424
流動資産合計	2,459,574	2,371,629
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備(純額)	31,233	35,186
土地	40,920	40,920
その他(純額)	39,280	39,084
有形固定資産合計	111,433	115,191
無形固定資産		
のれん	293,642	292,776
その他	12,311	11,438
無形固定資産合計	305,954	304,214
投資その他の資産		
投資有価証券	62,152	62,152
長期貸付金	44,521	43,666
長期前払費用	296,107	284,198
繰延税金資産	49,935	54,495
その他	185,182	187,523
貸倒引当金	△47,502	△47,390
投資その他の資産合計	590,397	584,645
固定資産合計	1,007,785	1,004,051
資産合計	3,467,360	3,375,680
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	322,933	308,086
短期借入金	680,480	730,965
1年内返済予定の長期借入金	27,727	26,893
賞与引当金	—	20,458
未払法人税等	90,816	23,763
その他	315,959	242,576
流動負債合計	1,437,916	1,352,744
固定負債		
長期借入金	82,622	75,404
退職給付に係る負債	11,065	12,673
その他	6,735	4,380
固定負債合計	100,423	92,457
負債合計	1,538,340	1,445,202
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	286,034	286,034
資本剰余金	337,314	337,314
利益剰余金	1,710,467	1,709,658
自己株式	△443,718	△443,718
株主資本合計	1,890,097	1,889,288
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,229	2,229
為替換算調整勘定	24,689	26,383
その他の包括利益累計額合計	26,919	28,613
非支配株主持分	12,002	12,575
純資産合計	1,929,020	1,930,478
負債純資産合計	3,467,360	3,375,680

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2022年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)
売上高	971,587	1,099,704
売上原価	574,297	716,999
売上総利益	397,290	382,705
販売費及び一般管理費	312,147	359,838
営業利益	85,143	22,866
営業外収益		
受取利息及び配当金	248	498
為替差益	8,264	21,617
貸倒引当金戻入額	—	112
その他	4,159	1,655
営業外収益合計	12,672	23,884
営業外費用		
支払利息	1,793	1,926
その他	152	16
営業外費用合計	1,945	1,943
経常利益	95,870	44,807
税金等調整前四半期純利益	95,870	44,807
法人税、住民税及び事業税	38,576	21,778
法人税等調整額	△1,181	△4,559
法人税等合計	37,394	17,219
四半期純利益	58,475	27,588
非支配株主に帰属する四半期純利益	8,255	5,784
親会社株主に帰属する四半期純利益	50,220	21,804

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2022年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)
四半期純利益	58,475	27,588
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	1,348	△1,165
その他の包括利益合計	1,348	△1,165
四半期包括利益	59,824	26,422
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	53,751	36,121
非支配株主に係る四半期包括利益	6,072	△9,698



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2022年6月1日至2022年8月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	メディア・ プラットフォーム 事業	医療機関 経営支援 事業	医療BtoB 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	246,702	686,878	37,100	970,681	906	971,587
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2	—	4	6	—	6
計	246,705	686,878	37,104	970,688	906	971,594
セグメント利益	150,989	30,240	12,149	193,378	906	194,284

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、管理業務受託事業等であります。  
2. 前第3四半期連結累計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前第1四半期連結累計期間のセグメント利益については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	193,378
「その他」の区分の利益	906
全社費用(注1)	△109,573
その他の調整額(注2)	432
四半期連結損益計算書の営業利益	85,143

(注) 1. 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。  
2. その他の調整額は、各報告セグメントが負担する営業費用と報告セグメントに帰属しない管理部門の営業外収益との消去によるものであります。

## II 当第1四半期連結累計期間(自2023年6月1日至2023年8月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	メディア・ プラットフォーム事業	医療機関 経営支援 事業	医療BtoB 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	253,780	825,155	19,862	1,098,798	906	1,099,704
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	253,780	825,155	19,862	1,098,798	906	1,099,704
セグメント利益又は損失(△)	133,415	18,782	△11,401	140,796	906	141,702

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、管理業務受託事業等であります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	140,796
「その他」の区分の利益	906
全社費用(注1)	△119,268
その他の調整額(注2)	432
四半期連結損益計算書の営業利益	22,866

(注) 1. 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. その他の調整額は、各報告セグメントが負担する営業費用と報告セグメントに帰属しない管理部門の営業外収益との消去によるものであります。